

平成27年度「豊橋市若者の結婚・生活実態に関する意識調査」実施概要

1. 調査の目的

この調査は、少子化の要因の一つと言われている晩婚化、非婚化の問題の要因を探り、今後の少子化対策施策の基礎資料とするため、若者の結婚に対する意識・生活実態等を把握するための調査を行うものである。

2. 調査の概要

- (1) 調査地域 : 豊橋市全域
- (2) 調査対象 : 市内在住の平成27年7月1日現在18歳～39歳の男女
- (3) 標本数 : 6,600人(男女各3,300人ずつ)
- (4) 抽出方法 : 住民基本台帳から無作為抽出
- (5) 調査方法 : 設問紙にもとづく郵送法
- (6) 調査期間 : 平成27年7月16日(木)～7月30日(木)

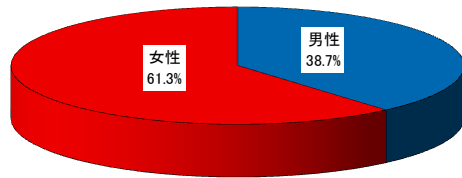
3. 回収結果

- (1) 回収数 : 1,664人
- (2) 有効回収数 : 1,662人(全問無回答及び属性のみ回答は無効とする)
- (3) 有効回収率 : 25.2%

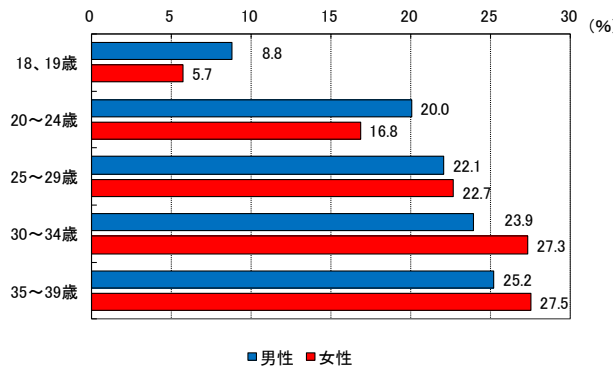
4. 業務の結果(一部抜粋)

回答者の属性

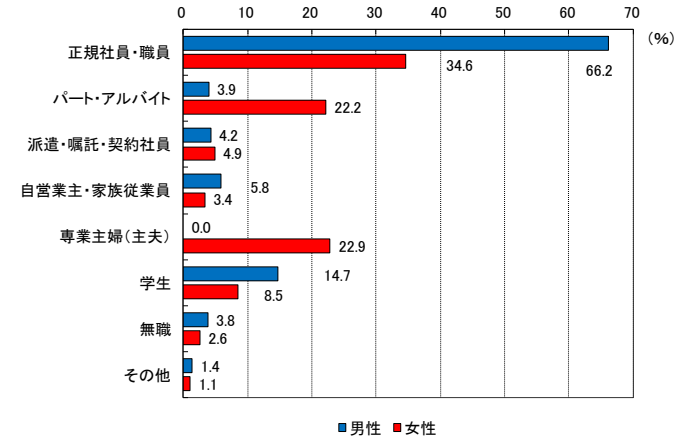
【性別】



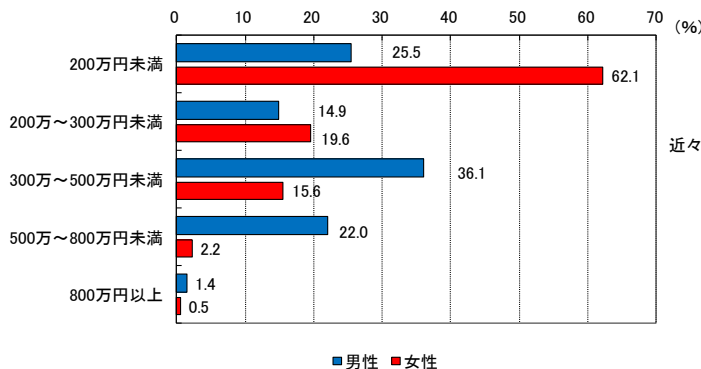
【年齢(5階層別)】



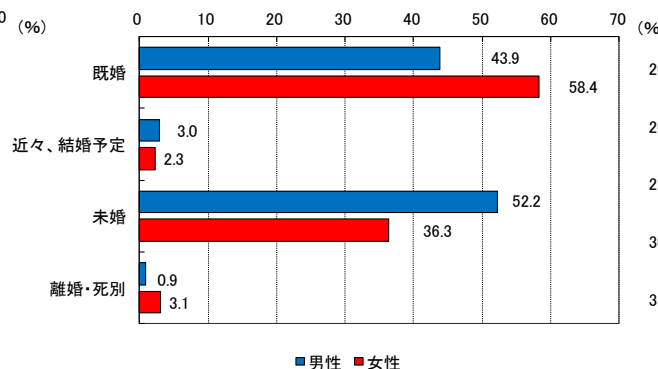
【職業】



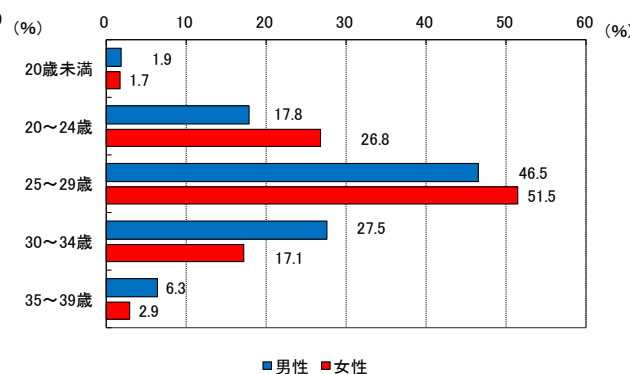
【年収】



【結婚歴】



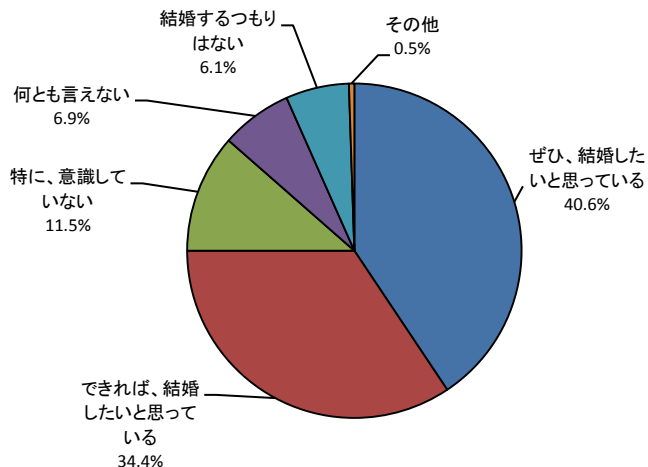
【結婚年齢】 ※既婚者のみ



平成27年度「豊橋市若者の結婚・生活実態に関する意識調査」実施概要

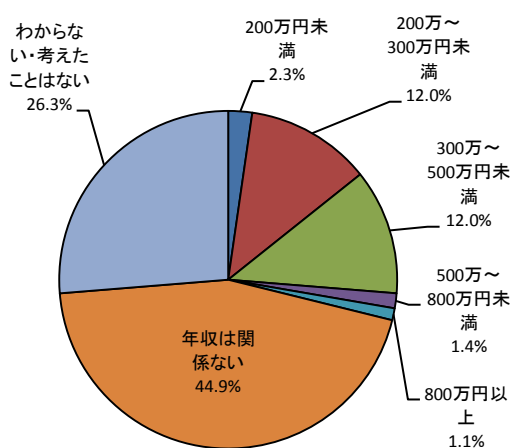
Q. 今後、あなたは結婚をしたいと思いますか。

(未婚の男女768人中)

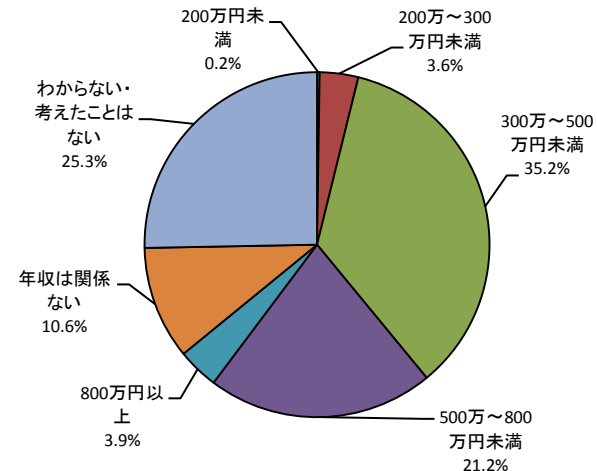


Q. あなたが結婚相手に対して求める年収はいくらくらいですか。

【未婚男性350人中】

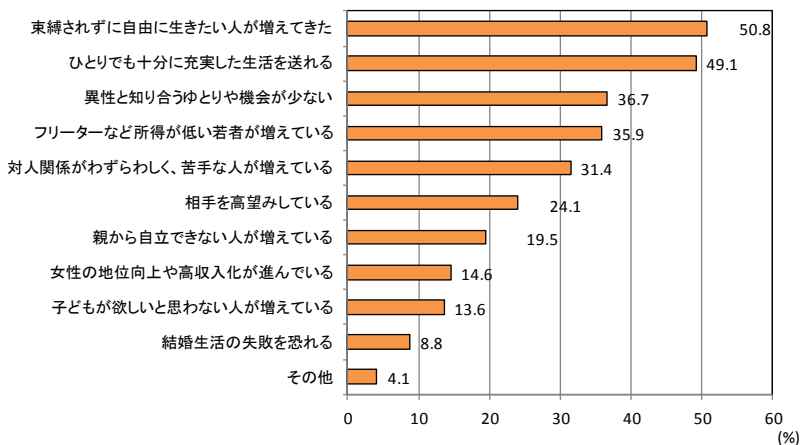


【未婚女性415人中】



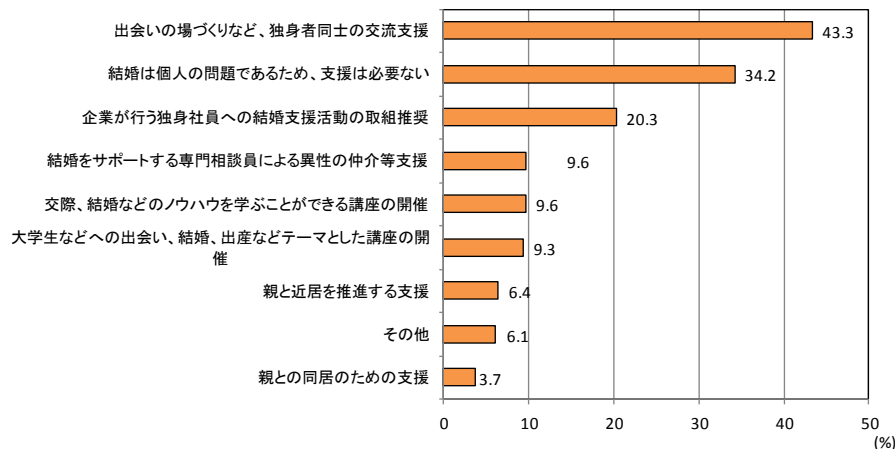
Q. 結婚しない人が増えている理由・原因(複数回答)

(既婚・未婚の男女1644人中)



Q. 結婚などについて考えたときどのような支援があれば良いと思いますか。(複数回答)

(既婚・未婚の男女1617人中)



- ・「できれば、結婚したい」「ぜひ結婚したい」を合わせると、未婚者の75%は「結婚したい」と考えている。
- ・結婚相手に対して求める年収は、男性は「わからない・考えたことはない」を含めると71%が「年収は関係ない」と考えているのに対し、女性は、300万～500万円未満が35%、次いで500万～800万円未満が21%であった。
- ・結婚しない人が増えている理由については、「束縛されずに自由に生きていきたい人が増えてきた」、「ひとりでも十分に充実した生活を送れる」と考えている人が約50%と多い。
- ・結婚に関する支援については、「独身者同士の交流支援」が43%と最も多かった一方、「支援は必要ない」も34%と多かった。